



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月9日

上場会社名 大和ハウス工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1925 URL <https://www.daiwahouse.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芳井 敬一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 IR室長 (氏名) 山田 裕次 (TEL) 06-6225-7804
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-----------|------|---------|-------|---------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第3四半期 | 3,004,181 | △5.0 | 251,082 | △13.3 | 245,264 | △14.9 | 155,272 | △20.7 |
| 2020年3月期第3四半期 | 3,163,355 | 7.2 | 289,697 | 8.1 | 288,295 | 6.4 | 195,695 | 6.2 |

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 164,414百万円(△12.8%) 2020年3月期第3四半期 188,522百万円(21.8%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| 2021年3月期第3四半期 | 円 銭 236.29 | 円 銭 — |
| 2020年3月期第3四半期 | 294.76 | 294.68 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|------------------|------------------|-----------|
| 2021年3月期第3四半期 | 百万円 4,988,473 | 百万円 1,842,883 | % 35.9 |
| 2020年3月期 | 4,627,388 | 1,773,388 | 37.3 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,789,421百万円 2020年3月期 1,726,995百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|----------|--------------|----------|--------------|---------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 2020年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 55.00 | 円 銭 — | 円 銭 60.00 | 円 銭 115.00 |
| 2021年3月期 | — | 50.00 | — | | |
| 2021年3月期(予想) | | | | 60.00 | 110.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-----------|------|---------|-------|---------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 4,000,000 | △8.7 | 258,000 | △32.3 | 243,000 | △33.9 | 130,000 | △44.4 | 198.05 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2021年3月期3Q | 666,238,205株 | 2020年3月期 | 666,238,205株 |
| 2021年3月期3Q | 12,158,417株 | 2020年3月期 | 2,218,771株 |
| 2021年3月期3Q | 657,116,248株 | 2020年3月期3Q | 663,922,282株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。今後、実際の業績は、金融市場の動向、経済の状況、競合の状況や地価の変動の他、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定につきましては[添付資料] P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

(連結補足説明資料の入手方法について)

当社は、2021年2月9日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料につきましては、開催と同時にホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、Go To キャンペーンによる個人消費、観光業の改善や自動車生産・販売の回復等により、国内景気の回復基調が継続しております。しかしながら、2020年11月から新型コロナウイルス感染症（COVID-19）新規陽性者数が著しく増加しており、経済への悪影響が懸念されております。

住宅市場は、新設住宅着工戸数で持家・貸家・分譲住宅が前年比マイナスとなりました。一般建設市場においては、倉庫が前年比プラスになった一方、他の用途は減少し、全体では前年比マイナスとなりました。

そのような事業環境の中で当社グループは、昨年度より開始した3ヶ年計画「大和ハウスグループ第6次中期経営計画」に基づきながらも各事業戦略を見直し、「Withコロナ」のニューノーマルに応える商品を販売するなど、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響に対応してまいりました。加えて昨年に引き続き、ガバナンスの強化策として社外取締役の増員や多様性の確保に加え、事業執行への権限委譲及び役割責任の所在の再定義や、グループ各事業・地域により異なるリスクへの組織対応力強化等、将来の成長に向けた体制の再構築を実行してまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、当第3四半期連結累計期間における売上高は3兆41億8千1百万円(前年同期比5.0%減)となりました。利益につきましては、営業利益は2,510億8千2百万円(前年同期比13.3%減)、経常利益は2,452億6千4百万円(前年同期比14.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,552億7千2百万円(前年同期比20.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は4兆9,884億7千3百万円となり、前連結会計年度末の4兆6,273億8千8百万円と比べ3,610億8千4百万円の増加となりました。その主な要因は、販売用不動産の仕入によりたな卸資産が増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は3兆1,455億8千9百万円となり、前連結会計年度末の2兆8,539億9千9百万円と比べ2,915億8千9百万円の増加となりました。その主な要因は、たな卸資産や投資用不動産の取得等のために借入金や社債の発行による資金調達を行ったことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1兆8,428億8千3百万円となり、前連結会計年度末の1兆7,733億8千8百万円と比べ694億9千4百万円の増加となりました。その主な要因は、株主配当金の支払いや自己株式の取得を行ったものの、1,552億7千2百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによるものです。これらの結果、当第3四半期連結会計期間末におけるリース債務等を除く有利子負債は1兆4,055億9百万円となり、D/Eレシオは0.79倍となりました。なお、ハイブリッドファイナンスの資本性考慮後のD/Eレシオは0.67倍(※)となりました。

※. 2019年9月に発行した公募ハイブリッド社債(劣後特約付社債)1,500億円、及び2020年10月に調達したハイブリッドローン(劣後特約付ローン)1,000億円について、格付上の資本性50%を考慮して算出しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、当第2四半期連結累計期間末において、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響は依然として残ってはいるものの、その収束時期は想定より早く、当社グループの事業への影響は当初の想定より軽減されていると判断しておりました。当第3四半期連結累計期間の業績については、既受注の請負工事の施工が順調に進捗していることや米国における住宅事業が堅調に推移していること、巣ごもり消費の拡大による物流施設開発へのニーズの高まり等に加え、Go To キャンペーンをはじめとした政策の効果もあり、2020年11月11日に公表した通期業績予想に対して順調に進捗しており、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益については超過しております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の再拡大を受け、2021年1月7日付で発出された緊急事態宣言の影響による、ホテルやスポーツ施設を中心とした当社グループの事業への影響が見通せないこと、また、その状況を踏まえ減損損失等を計上する可能性があることなどから、2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年11月11日に公表いたしました「剰余金の配当（中間配当）及び2021年3月期業績予想・配当予想の修正に関するお知らせ」における業績予想を据え置きとさせていただきます。

当社グループといたしましては、引き続き業績の推移を慎重に見極め、今後、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 281,434 | 383,611 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 433,053 | 408,726 |
| 不動産事業貸付金 | 18,579 | 46,590 |
| 有価証券 | 814 | 661 |
| 未成工事支出金 | 47,861 | 55,607 |
| 販売用不動産 | 795,396 | 821,755 |
| 仕掛販売用不動産 | 212,850 | 271,066 |
| 造成用土地 | 4,443 | 4,973 |
| 商品及び製品 | 18,569 | 18,820 |
| 仕掛品 | 6,738 | 7,644 |
| 材料貯蔵品 | 8,984 | 8,457 |
| その他 | 284,155 | 315,319 |
| 貸倒引当金 | △9,016 | △12,845 |
| 流動資産合計 | 2,103,866 | 2,330,388 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,044,914 | 1,119,173 |
| 減価償却累計額 | △474,828 | △493,280 |
| 建物及び構築物(純額) | 570,086 | 625,892 |
| 土地 | 857,587 | 868,041 |
| その他 | 447,739 | 501,496 |
| 減価償却累計額 | △153,696 | △164,615 |
| その他(純額) | 294,042 | 336,880 |
| 有形固定資産合計 | 1,721,717 | 1,830,813 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 63,457 | 67,039 |
| その他 | 54,715 | 59,874 |
| 無形固定資産合計 | 118,172 | 126,914 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 207,219 | 228,657 |
| 敷金及び保証金 | 241,030 | 246,533 |
| その他 | 237,699 | 227,554 |
| 貸倒引当金 | △2,315 | △2,388 |
| 投資その他の資産合計 | 683,632 | 700,356 |
| 固定資産合計 | 2,523,522 | 2,658,084 |
| 資産合計 | 4,627,388 | 4,988,473 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 360,338 | 239,066 |
| 短期借入金 | 110,519 | 236,929 |
| 1年内償還予定の社債 | 65,000 | 40,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 65,669 | 64,082 |
| コマーシャル・ペーパー | 49,000 | — |
| 未払法人税等 | 58,980 | 30,624 |
| 前受金 | 77,071 | 160,950 |
| 未成工事受入金 | 130,633 | 124,358 |
| 賞与引当金 | 57,288 | 28,397 |
| 完成工事補償引当金 | 7,484 | 7,505 |
| 資産除去債務 | 2,159 | 2,071 |
| その他 | 313,108 | 314,456 |
| 流動負債合計 | 1,297,254 | 1,248,445 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 277,000 | 383,000 |
| 長期借入金 | 473,689 | 678,596 |
| 長期預り敷金保証金 | 284,323 | 283,681 |
| 退職給付に係る負債 | 267,062 | 272,724 |
| 資産除去債務 | 49,881 | 54,113 |
| その他 | 204,789 | 225,027 |
| 固定負債合計 | 1,556,745 | 1,897,144 |
| 負債合計 | 2,853,999 | 3,145,589 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 161,699 | 161,699 |
| 資本剰余金 | 307,154 | 304,551 |
| 利益剰余金 | 1,217,407 | 1,299,656 |
| 自己株式 | △7,588 | △33,452 |
| 株主資本合計 | 1,678,671 | 1,732,453 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 36,996 | 53,193 |
| 繰延ヘッジ損益 | △10 | △59 |
| 土地再評価差額金 | 10,251 | 10,717 |
| 為替換算調整勘定 | 1,087 | △6,883 |
| その他の包括利益累計額合計 | 48,323 | 56,967 |
| 新株予約権 | 101 | 100 |
| 非支配株主持分 | 46,292 | 53,362 |
| 純資産合計 | 1,773,388 | 1,842,883 |
| 負債純資産合計 | 4,627,388 | 4,988,473 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|----------------------|--|--|
| 売上高 | 3,163,355 | 3,004,181 |
| 売上原価 | 2,516,893 | 2,399,780 |
| 売上総利益 | 646,462 | 604,401 |
| 販売費及び一般管理費 | 356,764 | 353,318 |
| 営業利益 | 289,697 | 251,082 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,609 | 1,787 |
| 受取配当金 | 4,365 | 4,124 |
| 持分法による投資利益 | 63 | — |
| 雑収入 | 5,218 | 8,004 |
| 営業外収益合計 | 12,256 | 13,915 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 6,510 | 7,381 |
| 租税公課 | 1,502 | 1,084 |
| 持分法による投資損失 | — | 427 |
| 貸倒引当金繰入額 | — | 3,915 |
| 雑支出 | 5,645 | 6,924 |
| 営業外費用合計 | 13,658 | 19,733 |
| 経常利益 | 288,295 | 245,264 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,081 | 586 |
| 投資有価証券売却益 | 386 | 338 |
| 関係会社清算益 | 1,514 | — |
| 持分変動利益 | 32 | 428 |
| 新型コロナウイルス感染症による助成金収入 | — | 1,871 |
| その他 | 0 | — |
| 特別利益合計 | 3,015 | 3,225 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 43 | 145 |
| 固定資産除却損 | 2,070 | 784 |
| 減損損失 | 8 | 360 |
| 投資有価証券売却損 | 3 | 0 |
| 投資有価証券評価損 | 171 | 425 |
| 新型コロナウイルス感染症による損失 | — | 7,561 |
| その他 | 1 | — |
| 特別損失合計 | 2,299 | 9,278 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 289,011 | 239,212 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 78,910 | 71,612 |
| 法人税等調整額 | 11,916 | 10,090 |
| 法人税等合計 | 90,826 | 81,702 |
| 四半期純利益 | 198,185 | 157,509 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 2,489 | 2,236 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 195,695 | 155,272 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 四半期純利益 | 198,185 | 157,509 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 5,504 | 16,216 |
| 繰延ヘッジ損益 | 11 | △50 |
| 土地再評価差額金 | 0 | △0 |
| 為替換算調整勘定 | △12,646 | △8,308 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △2,533 | △952 |
| その他の包括利益合計 | △9,662 | 6,905 |
| 四半期包括利益 | 188,522 | 164,414 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 187,097 | 163,448 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 1,425 | 965 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。